

活動
紹介

「第21回 たんぽぽまつり」 運営ボランティア



去る4月22日(日)晴天の中、社会福祉法人たんぽぽハウス「第21回たんぽぽまつり」が開催された。稲沢市長の挨拶でスタートした今回のたんぽぽまつり。来場者は約670名。ボランティアだけでも、市民サークルやハーレーサンタクラブ、大学・高校など15グループ150名を超える。「ノーマライゼーション社会」の実現も、遠い将来の話ではないのかもしれない。

「第1回は勤労福祉会館の一室での開催だったんですよ。でも、今では多くのかたの協力を頂きこんな素敵なイベントに育ちました」と語ってくれた施設長の兼田智彦さん。日焼けした笑顔が印象的であった。

「バリアフリー」とは、単に施設・設備だけではない。障がい者、高齢者そして皆さんの「笑顔」や「思いやり」の気持ちでカタチ作られるものだと痛感したイベントであった。



法人概要

1988年4月障がい児の親たちでの学習会が始まり、2001年にはNPO法人として認証される。

2014年1月社会福祉法人となり、生活介護、就労継続支援B型として、障がい福祉サービス事業を展開している。

理事長 加賀 俊子
施設長 兼田 智彦
職員数 15名

(撮影 山内晴雄、取材 千葉格)

連載

ボランティア活動保険

Q & A ?

質問 複数のボランティアグループに所属している場合、それぞれのグループで保険に加入しなければなりませんか。

答え 複数のボランティアグループのうち、いずれか1か所で加入手続きをとってください。

他のグループにおける活動についても補償されます。

